

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2008年11月14日

ENERGY STAR®コンピュータパートナーまたは他の業界関係者各位：

本カバーメモは、11月14日に配布したカバーメモへの訂正を反映し、それと差し替わるものである。

欧州連合（EU）による採択は未定であるが、ENERGY STAR コンピュータ基準バージョン5.0 が確定し、2009年7月1日に発効する予定であることを通知する。策定作業における関係者の意見は、バージョン5.0確定要件の策定において、評価され、慎重に考慮された。関係者意見、すべての草案、および関係資料は、ENERGY STAR 現行製品基準の改定（ENERGY STAR *Revisions to Existing Production Specifications*）」ページ（www.energystar.gov/productdevelopment）で入手可能である。

本カバーメモと共に、ENERGY STAR コンピュータ基準バージョン5.0および、受け取られた意見の概要や、デスクトップ、ノートブックおよびシンクライアントの基準値策定に使用された確定バージョン5.0のデータを含む関連情報が添付されている。

以下は、関係者意見に基づき確定基準において反映された変更の一覧である。

- 適合試験所要件：ENERGY STARは引き続き、ENERGY STAR適合試験が適切な試験所において実施されること確保する責務を負う。適合試験を実施する試験所に関する妥当な要件を定めることは、ENERGY STARの自己認証プログラムとしての有効性や、パートナー間の条件を均等にするために不可欠であるとEPAは考えている。しかしEPAは、関係者とのさらなる協議が、この概念とその実現方法にとって有用であることも認識している。したがって、適合試験を実施する試験所の認定要件案を、コンピュータ確定基準バージョン5.0から削除した。EPAはディスプレイ基準改定に関わる関係者との協議において、適合試験所の実施能力を確保するための制度的な選択肢を改善し、将来的にこの概念をコンピュータ基準などの他の基準に適用する予定である。
- 完全なネットワーク接続性／プロキシング：関係者意見に対応して、完全なネットワーク接続性の定義を明確にした。
- デスクトップ：デスクトップの区分は、区分Cとの重複を避けるために区分Bのコア数要件に関する説明を追加してはいるが、最終草案から維持された。独立型GPUと関連能力に対して、より

公平かつ技術的にも適正な許容値を与えるために、グラフィックス能力に応じた増減方法が採用された。本確定基準におけるTEC区分Bの基準値は、提出データが示すとおり175kWhとされた。**添付の確定基準は、11ページのグラフィックス能力調整における誤りを訂正するものであり、11月14日に配布された確定基準と差し替わる。**

- ノートブック：ノートブックのTEC区分は最終草案から変更されなかった。EPAは、データ、試験電圧の影響、ギガビットイーサネットの測定結果への影響、その他要因について、TEC要件を慎重に検討した。確定要件はこれらの要因の均衡を参照している。区分Cについては、定義によりCに分類されるシステムすべてに適用される3.0kWhのグラフィックス追加許容値を削除し、総TEC基準値にこれを適用して、区分C要件を満たす様々なシステムに影響しないように要件を簡略化した。
- 試験方法：アイドル試験における無線通信機とハードドライブの電力管理状態に関する指針、結果報告方法、およびIEC62301の引用する章の明確化など、関係者意見に基づき、試験方法に若干の修正が追加された。
- TEC計算例：業界の要望に応じて、コンピュータのTEC測定値ではなくTEC要件に能力調整値が適用されるように、デスクトップとノートブックのTEC算定方法が修正され、基準確定において適合項目の明確性が改善した。

最新の関係資料を含む本基準への修正や、関係者との積極的な協議が繰り返し行われ、コンピュータ確定基準の文言は入念に検討されているとEPAは考える。意見回答書は、コンピュータ基準最終草案に対する意見の概要と各案件に対するEPAの論理的根拠の説明が含まれている。

関係者の更なる関心としては、検証試験およびゲーム機の問題がある。

- 検証試験：検証試験はパートナーの責務において記載されているとおりに義務付けられる。検証試験の具体的な要件は、本年末前に確定する予定である。EPAはコンピュータ検証試験の指針と手順説明書バージョン1.0の現行草案に対する意見を検討中であり、間もなく次の作業に関して関係者と意見交換を行う予定である。
- ゲーム機：最終草案で予定されていたとおり、ゲーム機要件の策定は、第3草案において提示した案を改善するため本年末まで継続される予定である。またEPAは、ゲームソフトがゲーム機の電力管理を妨げないようにする取り組みを、ゲームソフトメーカーに働きかける予定である。EPAは、追加草案に関する意見を求めることも含め、本年末までゲーム機要件の策定について関係者との協議を継続する予定である。ゲーム機の確定要件は、関係者と検討され確定された後に、確定基準バージョン5.0に含められる予定である。

今後数ヶ月のうちに、EPAは、関係者すべてに対し、コンピュータのENERGY STARパートナーとなる方法あるいはパートナー継続方法の説明書を別途提供する予定である。この時に提供される説明書には、関係者用の適切なパートナーシップおよび/または責務書と、基準発効日前の製品データ提出要件の予定が含まれる。本基準が2009年7月1日に発効した後、コンピュータのENERGY STAR適合方法は、有効な製造事業者パートナーシップが必要とされ、www.energystar.gov/ops からオンラ

イン製品届出（OPS）ツールを使用して再度データを提出する、バージョン4.0に対して実施されている方法と概ね一致する予定である。2009年初めに、EPA は、本基準における製品区分のデータを受け入れられるようにOPSシステムの改定に取り組む予定である。

EPAは、コンピュータ基準改定の過程において意見を提出した、北米、欧州、アジア、および世界の他の国／地域のすべての関係者に対し、心から感謝の意を表したい。EPAを代表して、本基準策定への参加に感謝し、貴社がエネルギー効率の良いコンピュータをENERGY STAR適合にして販売する際に協力できることを楽しみにしている。本基準またはパートナーシップ申請について質問または懸念がある場合には、(202)-343-9120またはkaplan.katharine@epa.govまで遠慮なく連絡して欲しい。

ENERGY STAR への継続的な支持に感謝する。

Best Regards,
Katharine Kaplan
ENERGY STAR for Office Equipment

添付：

- ENERGY STAR コンピュータ基準バージョン 5.0 第3草案
- 保護されたデータ
- 意見概要